

公立大学法人宮崎公立大学 令和4年度第1回役員会 議事要録

日 時	令和4年6月29日（水）13：30～14：45
場 所	宮崎公立大学 特別会議室
出席者	佐山理事長（議長）、有馬副理事長（学長）、上原理事、藤元理事、 近藤監事、清家監事
欠席者	長濱理事
配付資料	<p>【資料1】 令和3年度業務実績報告書（案）</p> <p>【資料2-1】 令和3事業年度事業報告書</p> <p>【資料2-2】 令和3事業年度財務諸表</p> <p>【資料2-3】 令和3事業年度決算報告書</p> <p>【資料3-1】 令和4年度宮崎公立大学補正予算（案）</p> <p>【資料3-2】 新型コロナウイルス感染症対策助成事業について</p> <p>【資料3-3】 令和4年度宮崎公立大学資金管理計画書</p> <p>【資料3-4】 公立大学法人宮崎公立大会計処理規程等の抜粋</p> <p>【当日配付資料】 学長選考の公示</p>
議 事	<p>1 あいさつ</p> <p>以前、事務局長として勤めていた頃と変わって、理事長として自分の役割を認識して大学のために努めていきたいと思う。</p> <p>3月24日に卒業式が挙行され、第26期生が200名卒業した。就職希望者174名のうち、171名の就職先が決定し、就職率が98.3%となった。4月から前期が始まっているが、令和4年度は授業初日から、原則として対面で授業を実施している。3密を避けるために受講者数が多く全員を教室に収容できない一部の科目のみオンデマンドで授業を実施している。学食の運営は、2年間実施できていなかったが、4月からプレオープンすることができた。令和5年度にはグランドオープンを予定している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症については、感染力が強く感染者が多く出たが、学生については幸いなことに無症状や軽症状であり、講義等に影響はなかった。また、宮崎市の方針変更により濃厚接触者は大学による判定となったが、教職員一帯の取り組みによりスムーズに実施できている。現在のところ少し落ち着き、感染者も1名程度になっている。</p> <p>認証評価については、5月末に、認証評機関である一般社団法人大学教育質保証・評価センターに対し、点検評価ポートフォリオの提出を行った。10月13、14日には実地調査が行われる予定である。学長選考については、第1回学長選考会議を5月25日に開催し、6月1日から8月31日まで公示を行っている。最後に、県内の11の教育機関で構成しているコンソーシアム宮崎だが、活性化していない状況に対して、一般社団法人化によって寄附を取りやすくなると考え、</p>

代表者会議にて一般社団法人化が決定した。

令和4年度もはや3ヶ月が経ち、ウィズコロナということで対面授業はもとより、留学・公費派遣留学については実施の目途がたった。今後もコロナの影響は少なからず出てくるとは思うが、可能な限り元通りの学生生活に戻していきたいと考えているので、委員の皆さまのご声援とご協力を宜しくお願いしたい。

2 審議事項

(1) 令和3年度業務実績について

【資料1】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

(2) 令和3事業年度事業報告について

【資料2-1】【資料2-2】【資料2-3】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

(3) 令和4年度補正予算について

【資料3-1】【資料3-2】【資料3-3】【資料3-4】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

3 報告事項

(1) 教員採用について

教員の新規採用（英語教育、メディア関連領域）について報告があった。
(資料なし)

(2) 学長選考の公示について

【当日配付資料】に基づき、学長選考の公示について報告があった。

4 その他

(1) 団体役員賠償責任保険について

団体役員賠償責任保険の加入及び保険料について事務連絡があった。(資料なし)

公立大学法人宮崎公立大学 令和4年度第2回役員会 議事要録

日 時	令和4年11月24日(木) 13:35~14:50
場 所	宮崎公立大学 特別会議室
出席者	佐山理事長(議長)、有馬副理事長(学長)、上原理事、藤元理事、長濱理事 近藤監事、清家監事
配付資料	<p>【資料1-1】 令和5年度宮崎公立大学予算編成案について</p> <p>【資料1-2】 開学30周年事業一覧</p> <p>【資料2-1】 令和4年度宮崎公立大学補正予算について</p> <p>【資料2-2】 令和4年度宮崎公立大学資金管理計画書</p> <p>【資料3】 令和4年度就職内定状況について</p> <p>【資料4】 令和5年度入学者選抜の志願状況について</p> <p>【当日配付資料】 2022.6.29以降の大学の動き 公立大学法人として求める本学の教職員人材像の検討について</p>
議 事	<p>1 あいさつ</p> <p>第2回役員会に先立ち、前回6月29日以降の大学の動きについて簡単に説明する。</p> <p>まずは、オープンキャンパスについて、今年度も入学志願者及び保護者の方に本学をより知っていただくことを目的として、6月25日、8月7日、10月2日の計3回開催した。コロナ禍の前の2019年度は計472人の参加があり、今年度はそこまでの回復はないものの、前年の303人を上回る計326人の参加があった。8月4日から9月25日までは夏季休業、9月22日に行った前期卒業式で3名が卒業し、9月26日から後期授業を開始した。</p> <p>9月30日には学長選考会議を開催し、現学部長の辻教授が選考された。10月14日に認証評価の実地調査が行われた。法律上、7年に1度受審することとなっているが、今回は法人評価と合わせるため、6年での受審としている。本来であれば、評価委員が来学しての実地調査となるが、コロナ禍の影響でオンラインでの受審となった。受審結果の通知は年明けの予定であるが、当日の講評では若干の改善助言はあったものの、法令違反等はなく、また本学の教育研究体制にも特に問題ないとのことで、良い結果が出るのではないかと思う。</p> <p>次に10月22日、23日には凌雲祭が開催された。3年ぶりに2日間の開催をしたが、コロナ禍を考慮し、外部の方を入れずに実施した。そのため、盛り上がり欠ける気概もあり来年度は外部の方をお招きできればと強く思うところである。</p> <p>11月1日から7日は、学校推薦型選抜I・特別選抜・編入学試験の出願を受け付けている。本件については、後ほど報告する。</p>

本学における最近のコロナウィルス感染状況について、残念ながら月に数名の感染や濃厚接触は発生している状況だが、幸いなことに、症状等も軽く学内での大きな感染には至っていない。国の方針が変わったことから、学内での濃厚接触の判断はしないでもいいということになっているが、本学では学生や教職員の安全を守る観点から、濃厚接触者の判定を継続している。第8波にも入ったと言われているが、引き続き予防対策の周知、実施を行い、学生や教職員の感染予防に努めたい。

最後に国際交流の状況について、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、韓国への公費派遣留学は8月から9月に実施している。中国はオンラインにて実施している。異文化実習は、イギリス、カナダ、韓国は受け入れ先の入国制限の関係などから中止することになったが、アメリカ、ニュージーランドについては、来年の令和5年2月から3月に実施予定となっている。また、中国もオンラインにて実施予定である。短期受入研修はオンラインにて実施した。また、交換留学は、後期から韓国、中国それぞれ2名ずつを受け入れている。先日、学校推薦型選抜I・特別選抜・編入学試験を実施した。年明けの共通テストや一般選抜試験などに向けていよいよ本格化してきた。

コロナ禍もまだ先が見えない状況が続いている。また、本日は令和5年度予算や令和4年度の補正予算などのご審議をお願いすることとなっているが、ご承知の通り光熱費、特に電気料の高騰による本学の大学運営への影響も大きく、先行きが見えない状況が続いている。大学運営が非常に難しくなってきていると感じるが、まずは入学志願者の維持、卒業生の就職を支えることを第一に考えながら、大学運営に取り組みたいと考えているので、変わらぬご支援とご協力を今後ともお願い申し上げます。

2 審議事項

(1) 令和5年度宮崎公立大学予算編成案について

【資料1-1】【資料1-2】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

3 報告事項

(1) 令和4年度宮崎公立大学補正予算について

【資料2-1】【資料2-2】に基づき、令和4年度宮崎公立大学補正予算について報告があった。

(2) 令和4年度就職内定状況について

【資料3】に基づき、令和4年度就職内定状況について報告があった。

	<p>(3) 令和5年度学校推薦型選抜I等の志願状況について</p> <p>【資料4】に基づき、令和5年度学校推薦型選抜I等の志願状況について報告があった。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 公立大学法人として求める教職員の人材像の検討について</p> <p>【当日配付資料】に基づき、公立大学法人として求める教職員の人材像に着手していると報告があった。</p>
--	--

公立大学法人宮崎公立大学 令和4年度第3回役員会 議事要録

日 時	令和5年3月28日（火）10：27～12：21
場 所	宮崎公立大学 特別会議室
出席者	佐山理事長（議長）、有馬副理事長（学長）、上原理事、藤元理事、長濱理事 近藤監事、清家監事
配付資料	<p>【資料1-1】 令和5年度計画の作成について</p> <p>【資料1-2】 公立大学法人宮崎公立大学 令和5年度計画（案）</p> <p>【資料2-1】 役員報酬規程の一部改正について</p> <p>【資料2-2】 公立大学法人宮崎公立大学役員報酬規程新旧対照表</p> <p>【資料3-1】 令和4年度就職内定状況について</p> <p>【資料3-2】 令和5年度学校推薦型選抜Ⅰ等の志願状況について</p> <p>【資料4】 令和4年度宮崎公立大学補正予算について</p> <p>【資料5】 入学者選抜の志願者等の年度別推移</p> <p>【資料6】 令和4年度就職状況について</p> <p>【資料7】 教員の採用について</p> <p>【資料8】 「公立大学法人宮崎公立大学の求める教員像」について</p> <p>【参考資料1】 宮崎公立大学の教員組織の編成方針</p> <p>【当日配付資料】 2023.11.24以降の大学の動き 2023年度役員等人事について</p>
議 事	<p>1 あいさつ</p> <p>第3回役員会に先立ち、11月24日以降の大学の動きについて簡単に説明する。</p> <p>まずは、11月24日より前になるが、11月21日に名誉教授称号授与式を行い、田中元教授及び宮元元教授が本学の名誉教授となった。12月27日に宮崎市と連携推進会議を実施した。1月14日、15日には大学入試共通テストを実施し、問題なく終えることが出来た。1月16日から23日にかけて、学校推薦選抜型Ⅱの出願期間があった。2月3日に後期授業が終了し、春休みが始まった。2月11日から19日にかけて、卒業論文発表会が開催された。2月25日に一般選抜前期日程試験が実施し、こちらも問題なく終えることが出来た。3月1日に部局長人事内示を行った。学部長に四方由美教授、附属図書館に引き続き森部陽一郎教授、地域研究センター長に川瀬隆千教授、学生部長に松本祐子教授、教務部長に野崎秀正教授、言語・文化専攻長にスコット・ビンガム准教授、メディア・コミュニケーション専攻長に梅津顕一郎准教授、国際政治経済専攻長に倉真一准教授となった。これらのメンバーで辻新学長を中心に大学運営を行っていく。3</p>

月12日に一般選抜後期日程試験を実施し、問題なく終了することが出来た。3月24日には令和4年度卒業式が挙行され、203名の学生が卒業した。また、3月にはインボイス制度登録を実施する予定となっている。

新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、コロナ禍以前の状態に戻り始め大学も活気を取り戻しつつあるかと思う。18歳人口の減少により大学としては厳しい状況がつづくが、大学運営に取り組んでいく。

2 審議事項

(1) 令和5年度計画（案）について

【資料1-1】【資料1-2】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

(2) 公立大学法人宮崎公立大学役員報酬規程の改正について

【資料2-1】【資料2-2】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

(3) 令和5年度予算（案）について

【資料3-1】【資料3-2】に基づき説明があり、審議の上、原案どおり了承された。

3 報告事項

(1) 令和4年度補正予算について

【資料4】に基づき、令和4年度補正予算について報告があった。

(2) 令和5年度入学者選抜試験実施状況について

【資料5】に基づき、令和5年度入学者選抜試験実施状況について報告があった。

(3) 令和4年度就職状況について

【資料6】に基づき、令和4年度就職状況について報告があった。

(4) 教員の採用について

【資料7】に基づき、教員の採用について報告があった。

(5) 「公立大学法人宮崎公立大学の求める教員像」について

【資料8】に基づき、「公立大学法人宮崎公立大学の求める教員像」について報告があった。

	<p>4 その他</p> <p>(1) 2023年度役員等人事について</p> <p>【当日配付資料】に基づき、2023年度役員等人事について報告があった。</p>
--	--